

2021年6月3日

託児協議会

託児ケアシステム風船における新型コロナウイルス感染対策ガイドライン

託児ケアシステム風船における新型コロナウイルスの感染対策ガイドラインに基づき、安心・安全を最優先に考え、主催者・利用者・ケア者の3者の理解と実情に合わせた対策を講じることを前提とします。通常の託児ケアシステム風船に戻ることを目標とし、段階的に緩和する施策をとります。また、このガイドラインは現段階における考え方となり、今後の状況で随時見直していきます。

I. 企画種別の再開について

- ・A企画・・・2020年7月～再開
- ・B企画・・・2020年12月～役員層託児再開
2021年9月～一般組合員再開

*A企画：定期開催とし出席者が決まっている託児人数に変動がない組織内の会議

B企画：A企画以外のすべての企画（コミュニティ活動は除く）

II. 主催者 託児実施方針

- ・ケア前日、ケア当日朝の体調管理を徹底します。子どもについては、体調の変化が激しい為、受付時にも体調管理を徹底します。
- ・子どもひとりに対しケア者1名とします。
- ・子ども同士、ケア者同士の接触を避けるため、2畳に1組（子どもとケア者）を適正人数とし、ケアスペースを確保できる場所を条件とします。
- ・換気が出来る託児部屋を確保します。
- ・託児中、換気回数を毎時2回以上行います。（30分に一回以上、数分間程度、窓を全開する）厚労省目安
- ・ケア時間を2時間までとします。
- ・託児中のおやつ、水分は可とします。おやつを食べる際は、お子さん同士の間隔を空けます。食べる前に手指の消毒は必ず行います。
- ・おもちゃ、布団については、主催者から提供はしません。利用者が持参します。常設のおもちゃ、布団は片づける、もしくは託児中、子どもから見えないよう工夫します。やむを得ず、施設のものを使用する場合は、アルコール消毒した上で使用します。
- ・衛生管理チェック表を基に、託児部屋の消毒を行います。
- ・改めて、開始、終了時の主催者による受付を徹底します。
- ・下記Ⅲの内容を必ず事前に利用者に伝えます。
- ・利用者、ケア者のキャンセルが発生し、託児開催が困難となった時は、コミュニティケア街ねつとと相談し中止の判断をします。

III. 利用者へのお願い

- ・お子さんおよびご家族もケア前日と当日朝、体調チェックをお願いします。発熱や倦怠感が少しでもある場合は、主催者へキャンセルの連絡をお願いします。
- ・利用者は手洗いや咳エチケット、マスクの着用をお願いします。お子さんにはできる範囲で手洗いやマスク着用をお願いします。但し2歳未満のお子さんのマスク着用に関しては日本小児科医学会の見解に基づき不要とします。
- ・受付時には、お子さんの検温後、受付シート・確認表の記入をお願いします。
- ・託児中のおやつ、水分はご持参ください。おやつに関しては、お子さん自身で食べる事ができるおやつをご用意ください。アルコール消毒ができないお子さんは、普段使用しているものをご持参ください。
- ・おもちゃについては、衛生面を考慮し、持参をお願いします。お子さんのお気に入りのおもちゃを複数用意していただくことをお願いします。
- ・以前よりゴミは持ち帰りとしています。ゴミ袋も忘れずにご用意ください。
- ・お昼寝の可能性がある方は、ベビーカーやタオルケット、抱っこ紐などお持ちください。
- ・ケアの前後において、保護者間、またはケア者との間での「密」をさけるようご配慮ください。
- ・託児終了後は速やかにお子さんのお迎えをお願いします。

IV. ケア者の対策

- ・ケアにあたっては前日の夕方と当日朝に検温を行い記録し、発熱や倦怠感が少しでもある場合、自宅待機とし、速やかにコミュニティケア街ねっとへ連絡します。
- ・ケア当日は、受付シートの記入をします。
- ・手洗い・アルコール消毒を徹底しマスクを着用します。
- ・オムツ交換の際は、手袋を必ず使用します。終了後、マスクの交換をお願いします。オムツ交換で使用した手袋、マスクは備品のゴミ袋に入れて主催者で処分します。また、使用した場所にアルコールを吹き付けペーパータオルで拭き、自然乾燥。手洗い消毒を徹底します。
- ・マスクを使用しているお子さんの場合、部屋の温度、お子さんの体調に気を配ります。状況に応じてマスクを外す判断をします。(夏場は、熱中症に注意する)
- ・ケア中はできる限り感染リスク低減の努力を致します。

V. 託児後翌々日以内に新型コロナウイルスに罹患、または専門機関の確認により濃厚接触が判明した場合の連絡について

- ・主催側の組合員、参加者は、速やかに所属センターへ連絡してください。
- ・託児ケア者は、速やかにコミュニティケア街ねっとへ連絡してください。
- ・団体間で情報を共有し、必要な方へ連絡をします。

以上